【令和５年９月６日　飛行幹部候補生課程入校式　祝辞】

祝　　辞

本日，ここ海上自衛隊　第１術科学校　大講堂において，第七十六期 飛行幹部候補生課程の入校式が，厳粛に挙行されるに当たり，地元，江田島市民を代表して，お祝いの御挨拶を申し上げます。

皆様は，この輝かしい歴史と伝統を誇る幹部候補生学校にめでたく入校され，本日より，練成訓練を受けることとなりました。我が国の国防の要を担う，皆様のような若者をお迎えできることは，地元江田島市としても大きな喜びであり，心より歓迎を申し上げます。

近年，我が国周辺において，強大な軍事力を有する国家の軍事活動が活発化し，国民は強い危機感を抱いております。我が国領海の安全を守る皆様方への国民の期待は今後増々大きなものになることが予想されます。

皆様におかれましては，ここ江田島で，幹部自衛官として，強い責任感と確固たる使命感をもって己を磨き，国民の負託に応え得る技量を身につけていただくことを，期待しております。

皆様，御存知のとおり，ここ江田島市は，今から百三十五年前，明治二十一年，海軍兵学校が東京築地から移転し，その後，昭和三十一年に海上自衛隊をお迎えし現在に至る六十七年間，共存共栄・一体不可分の関係，少し柔らかい表現で言えば，相思相愛の関係を築き，皆様との縁や絆を大切に育んできた地でございます。

また，ここ江田島市は，秀峰古鷹を望む風光明媚な瀬戸の島として親しまれております。皆様，厳しい訓練の合間には，人情に触れ，自然に触れ，島の魅力を存分に楽しんでいただきたいと思います。海上自衛隊第１術科学校を会場にして，１０月２８日にはオータムフェスタが開催されます。大輪の花火が夜空を彩りますので，是非，皆様，御参加ください。

そして，この地での皆様の生活が，実りある，充実したものになることを，強く願っております。

結びになります。日本国の繁栄，海上自衛隊の益々の御隆盛，御発展，そして御入校される皆様，御臨席の全ての皆様の，御健勝と更なる御活躍を，心よりお祈り申し上げ，お祝いの言葉とさせていただきます。

令和五年九月六日

江田島市長　　明　岳　周　作